静岡新聞で学ぼう

Newspaper in Education

静岡新聞

2019年
6月9日朝刊

NASA 民間滞在、来年にも

【ワシントン共同】国際宇宙ステーションに旅行はいかがー。米航空宇宙局（NASA）は7日、早ければ2020年から民間人が有償でステーションに滞在できるようにすると発表した。

地上との往復には米スペースXとボーイングが開発中の新型宇宙船を使う。宇宙観光での利用も想定されるが、旅行費用は1人60億円超と、かなり高額になりそう。庶民にはまだ夢の旅行先のようだ。

ロシアはソユーズ宇宙船を使いステーションへの宇宙旅行を事業化しているが米国は初めて。NASAは契約企業から受け取った資金でステーションの運用費を浮かせ、24年の月面着陸を目指す「アルテミス計画」に予算を集中する狙いだ。

費用は1人60億円超

NASAによると、民間滞在は年間2回、それぞれ最長30日の期間を認める。食費や通信費などを合わせた滞在費は1泊3万5千ドル（約3800万円）。これに加えて宇宙船による往復の交通費で5800万ドル（約63億円）が必要になるとみられる。

滞在する民間人にはNASAの飛行士並みの医学的基準をクリアし、必要な訓練を経て認証を受けることを求める。宇宙でのものづくりや宣伝事業など幅広い利用も想定している。

ただ年内の完成を目指してきたスペースXとボーイングの新型宇宙船は開発が遅れがち。実施スケジュールは不透明だ。

高度400キロの軌道を周回する国際宇宙ステーション＝2018年10月（NASA提供・共同）

① 記事には、早ければ何年から民間人が宇宙ステーションに滞在できるようになると書かれているか、書きなさい。

[　　]年から

② この記事の「見出し」を考え、記事中の□の中に12字以内で書きなさい（句読点は付けない）。

③ 記事には、宇宙ステーションに滞在するための費用が1人あたり約63億円になると書かれている。
この費用は高いと思うか、安いと思うか、適切（ちょうどよい）と思うか。
あなたの考えと、そう考えた理由を20字以上30字以内で書きなさい（句読点を含む）。

・あなたの考え（○をつける）

[　　]高い　[　　]安い　[　　]適切（ちょうどよい）

・理由

←20字

←30字

年　　組　　名前

作問者：NIEアドバイザー　矢沢 和宏（焼津市立豊田中学校 校長）

（中学校／国語・総合）